

平成24年度事務事業評価シート

取組みコード 42112

区分	補助金・交付金	担当課	スポーツ・文化振興課	作成日	H24.5.14
事業名	愛川町ウインドオーケストラ運営費補助金	開始年度	平成3年度	予算科目	9.4.5.1.1

1. 事業の概要

総合計画での位置づけ			
部	第4部 豊かな人間性を育む文化のまちづくり	章	第2章 活発で個性豊かな文化づくり
節	第1節 地域文化の振興	基本施策	1 文化活動の推進
取組みの基本方向		(2)公民館や児童館等を拠点とした住民の文化活動を発表する機会の充実に努めます。	
根拠法令等			
目 的 (誰・何を対象に、何のために)		○吹奏楽の演奏活動を通して、団員の社会的教養と音楽的情操を高め、団員相互の親睦を図り、吹奏楽の普及発展と音楽文化の向上に資することを目的とする	
内容・方法 (何を行っているのか)		【愛川町ウインドオーケストラの事業内容】 ○サマーコンサート・ふるさとまつり等 ○各所で演奏発表会等に向けての練習。	

2. 指標(事業の成果・活動内容等を数字で表します)

本事業が属する総合計画の節の成果指標		指標名		平成21年度		平成28年度		
		『地域文化の振興』について「満足」と感じる住民の割合(%)		39.3		44.0		
	指標の名称(単位)	増減	指標の説明	項目	基準年度(H22年度)	平成22年度	平成23年度	平成24年度
成果指標	発表会等の開催数(回)	増	補助対象団体の活動が活発に行われているかを測るため、団体練習の成果の発表の場である発表会等の開催回数を指標とするもの。	計画値		4	4	4
				実績値	4	4	4	
				達成度※自動計算		100.0	100.0	
活動指標	予算執行率(%)		本事業に関して町が行う活動の最たるものが補助金の予算確保であるため、町の活動の指標として設定するもの。計画値は過不足なく予算を確保した状態(=100%)とした。	計画値		100.0	100.0	100.0
				実績値	100.0	100.0	100.0	
				達成度※自動計算		計測不能	計測不能	計測不能

※ 増減欄は、指標の値について、増加が望ましい場合に「増」、減少が望ましい場合に「減」を記入する。

3. 事業費の推移と財源内訳

(E) 平均人件費(円/年) 8,300,000

年 度	基準年度(決算)(H22年度)	平成22年度(決算)	平成23年度(決算見込)	平成24年度(予算)
(A)事業費(円)	100,000	100,000	95,000	95,000
(B)概算職員数(人)	0.010	0.010	0.010	0.010
(C)=(B)×(E) 人件費(円) ※自動計算	83,000	83,000	83,000	83,000
(D)=(A)+(C) 総事業費(円) ※自動計算	183,000	183,000	178,000	178,000
単位当たりコスト※自動計算	45,750.0	45,750.0	44,500.0	
財源内訳(円)	特定財源			
	国庫支出金			
	県支出金			
	地方債			
	その他			
	一般財源※自動計算	183,000	183,000	178,000

4. 事業の項目別評価(分析)

項 目	判定基準	判定 ※一部自動判定	評価 ※自動判定
妥当性 (公費を投入して実施することが妥当な事業か)	公益性 直接的である、間接的であると問わず、事業の実施による効果が不特定多数の人に広く及ぶ性質か 必需性 当該事業を実施しなければ町民生活に支障をきたすなど、必要不可欠なものであるか	高 低	B
有効性 (基準年と比較して成果が上がっているか)	成果指標について平成23年度の目標を達成している 基準年度と比較して成果が向上している	○ ○	A
効率性 (なるべく費用をかけずに成果を上げているか)	基準年度と比較して費用の縮減ができている (判定基準) A 成果が向上していて、費用も縮減している B 費用が増加しているが、費用の増加率よりも成果の向上率の方が高い C 成果が低下しているが、成果の低下率よりも費用の縮減率の方が高い D 成果が向上しているが、成果の向上率よりも費用の増加率の方が高い E 費用を縮減しているが、費用の縮減率よりも成果の低下率の方が高い F 費用が増加し、成果も低下している	向上率 100.00% 縮減率 97.27%	A
総合評価 ※自動判定		良好に実施できている	

5. 特記事項

【補助金】 ○平成18年度～平成22年度 100,000円 ○平成23年度 95,000円 (100,000円 - 5%削の削減) ※主な利用目的は、会場使用料と、機材搬送費。 (H23年度 決算額 定期演奏費等 442,484円)

6. 1次評価(担当課)

評価結果	☒ 現状維持	☐ 改善して実施する	☐ 廃 止
理由	昨年度行政評価により補助金が5%削減されたが、町事業にも参加しており活動は充実している。		
今後の方向性	現状維持		

7. 2次評価(庁内行政評価委員会)

評価結果	☒ 現状維持	☐ 改善して実施する	☐ 廃 止
今後の方向性に係る意見等	所管課の方向性のとおり		

8. 外部評価(行政改革推進委員会)

評価結果	☐ 現状維持	☐ 改善して実施する	☐ 廃 止
今後の方向性に係る意見等			

9. 外部評価(実施のない場合は2次評価)を踏まえた対応案(担当課)

本事業は、平成3年度に創立以来、吹奏楽の演奏活動を通して、団員の社会的教養と音楽的情操を高め、団員相互の親睦を図り、吹奏楽の普及発展と音楽文化の向上に資することを目的としていることから、引き続き現状での補助を維持する。

10. 町の最終方針(行政改革推進本部会議)

評価結果	☒ 現状維持	☐ 改善して実施する	☐ 廃 止
理由・改善方針	当面は現状のまま事業を実施するものとする。		